

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

- ・賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

- ・退職給付引当金

期末時要支給額基準により計算している。

(2) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

該当なし

(3) 消費税等の会計処理

消費税の経理処理は税込み処理による。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,160,000	240,000	0	2,400,000
活動基金特定資産	13,302,129	0	0	13,302,129
小計	15,462,129	240,000	0	15,702,129
合計	16,462,129	240,000	0	16,702,129

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	1,000,000	1,000,000	0	0
小計	1,000,000	1,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,400,000	0	0	2,400,000
活動基金特定資産	13,302,129	0	13,302,129	0
小計	15,702,129	0	13,302,129	2,400,000
合計	16,702,129	1,000,000	13,302,129	2,400,000

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳及び帳簿残高、時価及び評価損益
該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 受取地方公共団体補助金	大阪府	0	6,964,000	6,964,000	0	
合計		0	6,964,000	6,964,000	0	

10. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし

12. 関連当事者との取引内容
該当なし

13. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし

14. 重要な後発事象
該当なし